



秋田工業高等専門学校 概要及び業務内容について (教育研究支援系技術職員)



独立行政法人国立高等専門学校機構

秋田工業高等専門学校

National Institute of Technology, Akita College





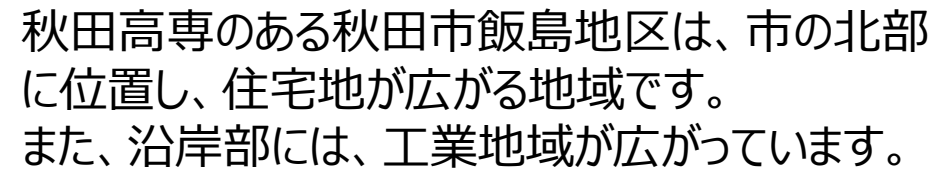
国立高専って？

国立高専とは、独立行政法人国立高等専門学校機構が設置する51の高等専門学校（高専：KOSEN）です。

高専は日本独自のユニークな教育機関で、社会が必要とする技術者を育成するため、中学校卒業後の15歳から入学できる5年制の高等教育機関であり、令和4年に高専制度創設60周年を迎えた歴史ある教育機関です。実験・実習を重視した専門教育を早期の段階から行うことにより、卒業後には大学と同程度以上の知識・技術が身に付けられるカリキュラムが特徴です。全ての高専には、5年間の本科卒業後、より高度な教育を受けることができる2年間の専攻科を設置しています。

また、本校は昭和39年に設置され、令和6年に60周年を迎えました。





本科の概要（1学科⇒4系⇒8コース）



▶ 系を分けずに大括り入学

入学定員 160人

▶ 系選択（1→2）

工学概論/1年 基礎工作実習/1年

▶ コース選択（2→3）（コース定員なし）

基礎科目/2・3年

▶ 研究室選択（4～5）

専門科目/4・5年 基礎研究 卒業研究

本科 卒業

大学へ
〈3年へ編入〉



※大学によって編入する学年が異なります。

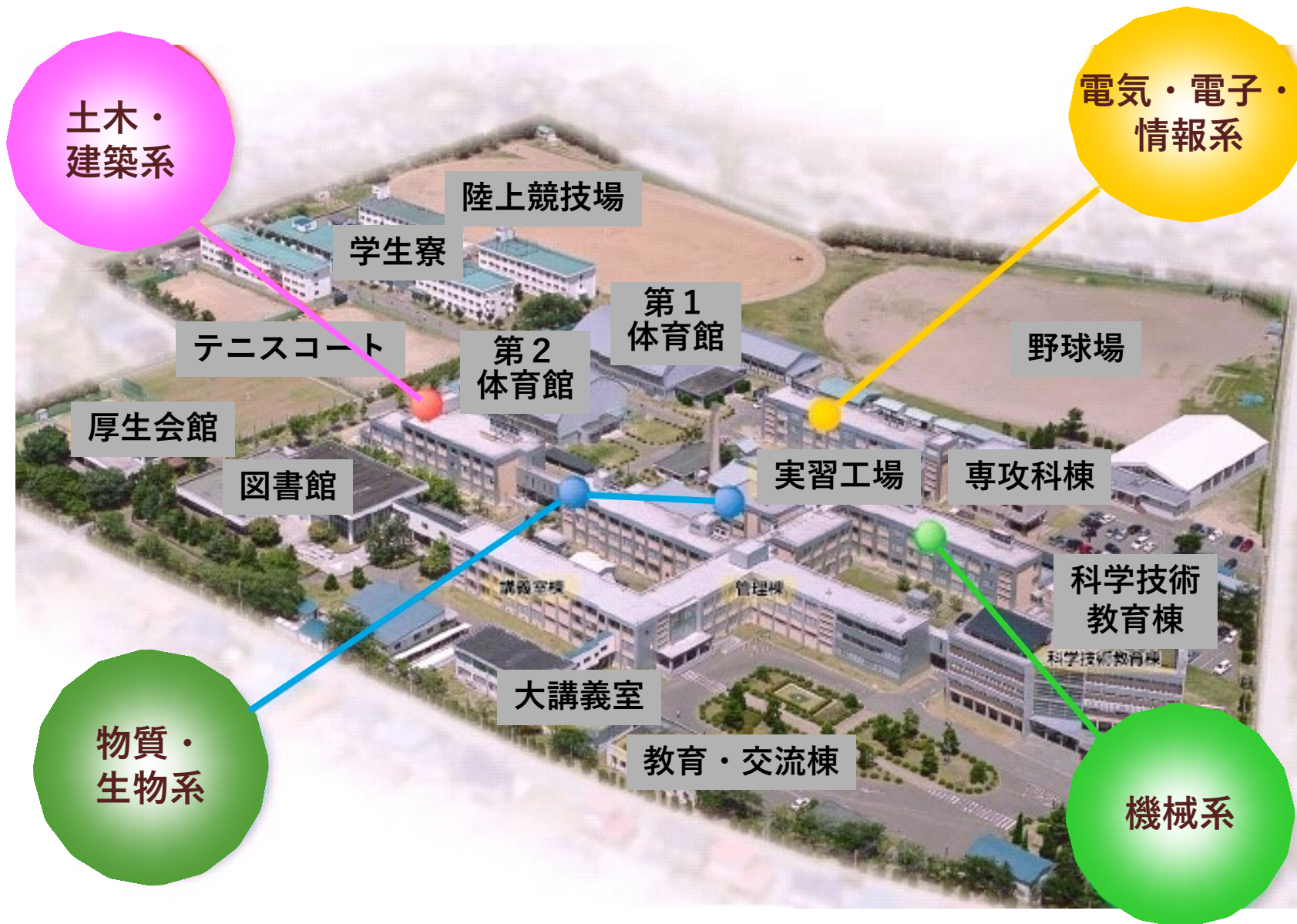
プラス2年間
専攻科



即戦力として
就職



施設等配置状況



本科 780名、
専攻科 38名の学生が
学んでいます。
(R8.6.1現在)

技術・知識を実践的に体得・
習得できる実習施設、実験・
研究施設が充実！





組織

教職員数（R8.6.1現在）※常勤のみ。再雇用職員及び非常勤職員を除く。

区分	校長	教授	准教授	講師	助教	職員※	合計
人数	1	23	22	6	5	39	96

教職員の年齢構成（R8.6.1現在）

年齢 区分	校長		教授		准教授		講師		助教		小計		職員		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20-29									2		2		3	2	5	2
30-39					1		5		2		8		11	3	19	3
40-49			2		12	5		1	1		15	6	9	6	24	12
50-59		1	16		3						19	1	4		23	1
60-			5		1						6			1	6	1
合計	0	1	23	0	17	5	5	1	5	0	50	7	27	12	77	19



事務組織

事務部長	総務課長	総務課長補佐 (総務担当)	総務係
			人事係
			学術情報係
	総務課長補佐 (財務担当)		財務係
			調達係
			施設係
	学生課長	学生課課長補佐	学生支援係
			教務係
			寮務係

技術教育支援センター組織

技術教育支援 センター長 (教員)	技術長	副技術長	第一班（機械・実習工場系）
			第二班（電気・情報系）
			第三班（物質・環境系）





採用を予定する試験区分、職務内容①

1. 採用予定数

教育研究支援系技術職員：

「電気」、「電子・情報」のいずれかから 1 名

「化学」、「生物・生命科学」のいずれかから 1 名

「土木」、「建築」のいずれかから 1 名

2. 採用予定日

令和 9 年 4 月 1 日

※「電気」、「電子・情報」の既卒者については、年度途中採用の場合あり





採用を予定する試験区分、職務内容②

3. 職務内容

【共通】

- ①学生の実験・実習及び卒業研究・特別研究等における技術支援。
- ②教員の教育研究活動に伴う技術支援。
- ③地域連携活動に伴う技術支援。
- ④公開講座、体験入学等の学校行事への技術支援・運営支援。
- ⑤その他技術教育支援センターの目的達成のための必要な事項に関すること。





採用を予定する試験区分、職務内容③

3. 職務内容の続き

【電気または電子・情報】

①情報処理センター関連業務（校内ネットワークサービスの運用管理、学校ホームページの更新作業，学生PCに関するサポートなど）

【化学または生命・生命科学】

①化学等の実験・実習に関する薬品、器材等の整備・点検・保守。

【土木または建築】

①測量等の実験・実習に関する器材等の整備・点検・保守。



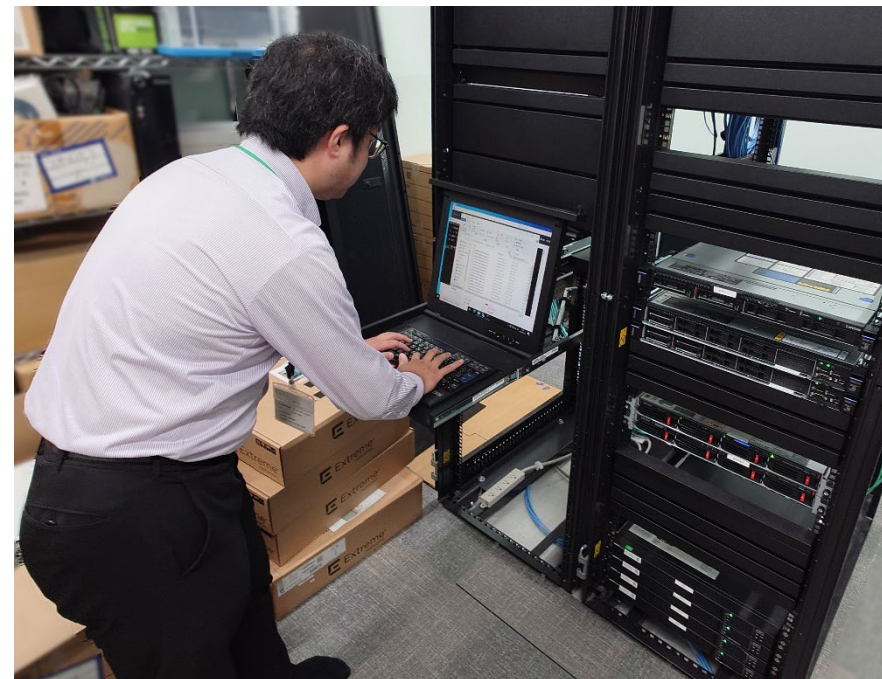


教育研究支援系技術職員の業務①

11

高専ならではの経験

高専では、それぞれの専門分野でコンピュータを用いて低学年のレポート作成から高学年の設計・解析まで、幅広い内容の情報処理教育を行っています。その教育の基盤となるネットワーク全体の整備・管理や学生への指導などが主な業務です。



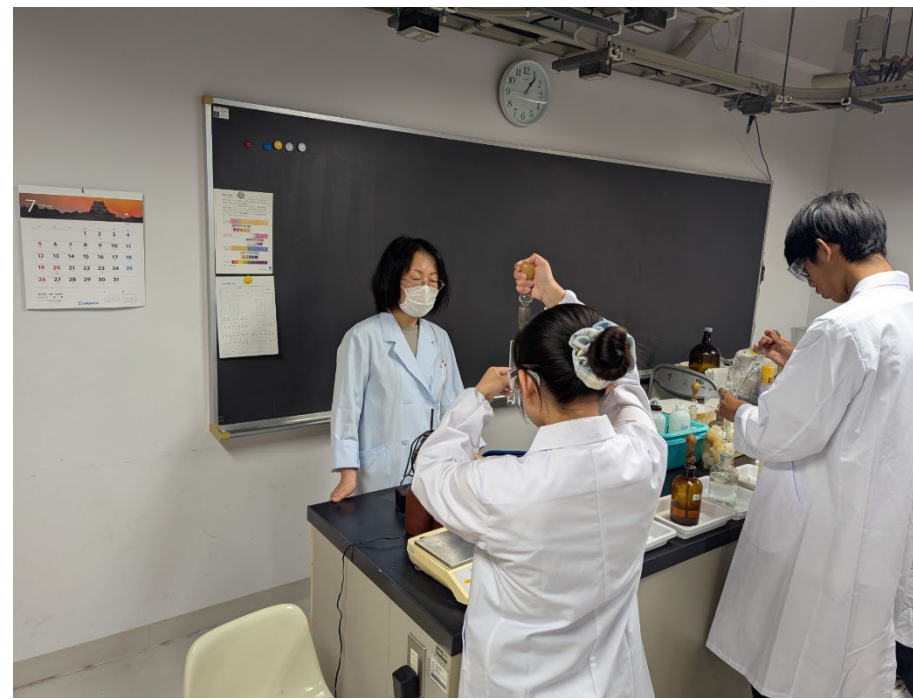


教育研究支援系技術職員の業務②

12

高専ならではの経験

化学・分析化学・有機化学・生物工学・物理化学・化学工学など、化学に関する実験実習の支援を幅広く行っています。毒劇物含む試薬管理、実験器具の管理、実験室の維持管理などに加えて、実験実習時の指導補助にも携わっています。





教育研究支援系技術職員の業務③

13

高専ならではの経験

測量実習・地盤実験・コンクリート構造実験・衛生実験など、土木・建築に関する実験実習の支援を幅広く行っています。機器のメンテナンス、実験室の維持管理、方法の指導などに加えて、卒業研究の支援も行っています。

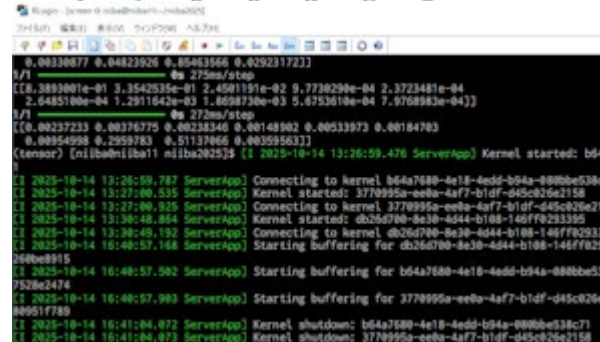
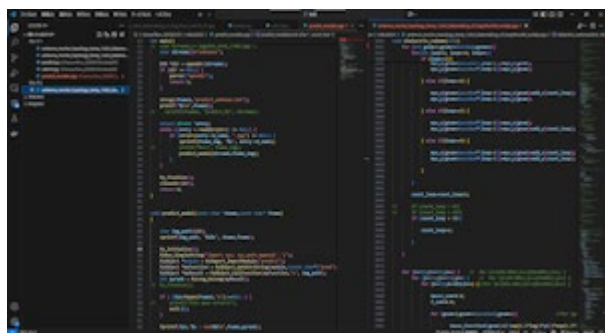




教育研究支援系技術職員の業務④

14

その他業務(自主研究)



Tensorflow を用いた機械学習での画像判別による,
計算負荷軽減に関する研究

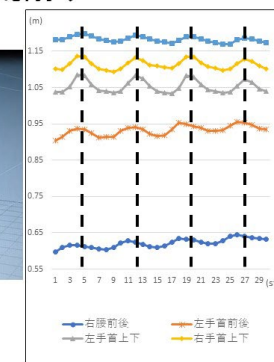
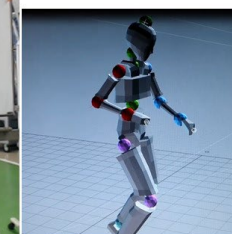
溶接体験アプリケーションの開発



MR(複合現実)による溶接作業の研究

動作解析

キサゲ加工-荒削り



熟練職員の動きの解析

モーションキャプチャを利用した職人の動作解析によるコツの研究

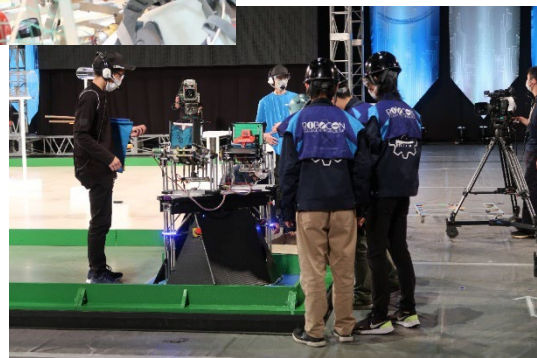
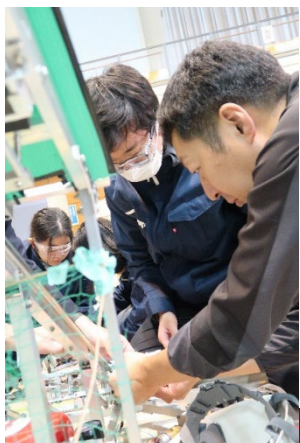


教育研究支援系技術職員の業務⑤

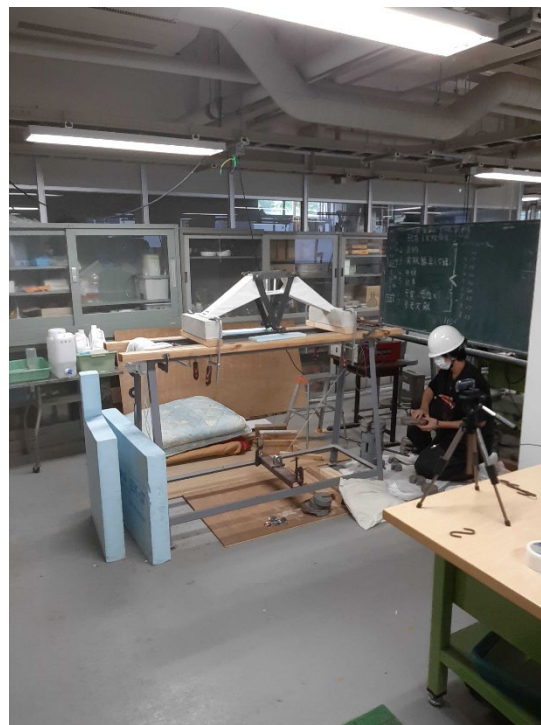
15

その他業務(大会・イベント)

例 ロボットコンテスト・デザインコンテスト支援



学生が製作するロボットの製作支援やアドバイスなどを行っています。全国大会にも同行し支援します。



エコフェスタへの参加



技術教育支援センター単独で、学校公開事業への協力を行い、センター職員の活動を報告しています。



教育研究支援系技術職員の業務スケジュール

○情報系技術職員のある1日のスケジュール

出勤

- 8:30～ メールチェック, スケジュール確認, 演習室の開錠・授業準備
- 8:50～ 授業支援(学生のパソコン操作などの確認・指導)
- 12:00～ 昼休憩
- 12:45～ 演習室の設備等メンテナンス
- 14:30～ 学生からの質問等への対応
- 16:00～ 教員との打合せ
- 17:00～ 退勤



教育研究支援系技術職員の業務スケジュール

○ある1年のスケジュール

4月～	8月	実験実習補助, 物品管理などの支援
5月～	9月	エコフェスティバル参加準備(企画, 展示準備, 製作)
6月～	10月	ロボットコンテスト・デザインコンテスト製作支援
7月～	9月	科学研究費助成金申請書作成(希望者のみ)
10月～	2月	実験実習補助, 一般物理実験補助, 物品管理などの支援
2月～	3月	必要物品メンテナンス, 消耗品購入など次年度の準備
通 年		卒業研究支援, 教員研究支援, 自主研究, 担当機器のメンテナンス 入学式・高専体育大会・オープンキャンパス・学校祭・入学試験・卒業式 などの業務支援



その他の業務

▶ 学校行事等への協力

- ・入学式、卒業式 ・入学試験 ・オープンキャンパス
- ・高専祭 ・各種コンテスト（ロボコン、プロコン、デザコンなど） ・高専体育大会

- ▶ 秋田高専の学生は、ロボットコンテスト、プログラミングコンテスト、デザインコンペティションといった各種コンテストに積極的に参加しています。
- ▶ 各種コンテストや高専体育大会は、当番制で毎年、各地区で開催しています。令和5年度は、当番校としてロボコン2023東北地区大会を開催しました。職員も大会運営に協力し、大会を通して高専生の活躍を間近で見ることができました。





研修制度、人事交流

- **国立高等専門学校機構等主催の研修**

初任職員研修、東北地区高専技術職員研修 等

- **国立大学法人等主催の研修**

東北地区国立大学法人等技術職員研修 等

- **その他機関主催の研修**

情報システム統一研修（総務省） 等

- **人事交流について**

- 勤務地は、本校所在地となりますが、その後のキャリア形成の一環として他の国立高等専門学校や国立大学法人、国立高等専門学校機構本部事務局勤務で勤務していただくことがあります。





勤務条件

- **勤務時間**

- 勤務日 : 原則 月～金曜日の週 5 日
- 勤務時間 : 原則 8 時 3 0 分～ 1 7 時 0 0 分まで
- (休憩時間 : 1 2 時 0 0 分～ 1 2 時 4 5 分)
- 1 日 7 時間 4 5 分勤務

- **休日**

原則 土曜日、日曜日、祝日、1 2 月 2 9 日～ 1 月 3 日 (年末年始)

- **変形労働時間制**

- 本校では 1 年単位の変形労働時間制を採用しており、学校行事に対応した勤務カレンダーになります。休日に勤務を命じられた場合は、休日の振替等を行います。

【参考】令和 8 年度年間休日数 : 1 2 4 日





勤務条件（給与）

- **初任給（大学新卒者の場合）**

- ・月額 232,000円（大卒標準例）

- ※学歴や職歴によって異なります

- **諸手当**

- ・通勤手当、住居手当、扶養手当 ※要件を満たす場合に支給

- ・超過勤務手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス、年2回）

- **昇給**

- ・毎年1月1日に前年の勤務評価に基づき行われます





勤務条件（休暇・休業）

- **休暇（有給）**

- 年次有給休暇：20日／年 ※1月1日に付与、4月採用者は15日／初年
- 特別休暇：健康増進等休暇、結婚休暇、忌引休暇、子の看護休暇、介護休暇、産前産後休暇、配偶者の出産休暇、育児参加のための休暇 等
- 病気休暇：連続90日まで
- 休業（無給、雇用保険・共済組合から補てんされる場合あり）
- 育児休業：子が3歳に達する日まで
- 介護休業：6ヶ月
- 病気休職：3年、1年目のみ月給の80%支給





第2次試験案内①

1. 試験日程

令和8年8月31日（月）

※日程の都合で受験が難しい場合はご相談ください。

※詳細は応募受付期間後、個別にメールでご連絡します。

2. 選考方法及び内容

選考方法は、Web適性検査（予定）及び専門・面接試験（個別面接）とします。

専門・面接試験の内容については、次のとおりとします。

※Web適性検査は、専門・面接試験前に受験いただく予定です。詳細は個別にメールでご連絡します。

選考方法	試験の内容
専門・面接試験 ＜40分程度＞	専門試験：試験区分に関連した専門的知識に関する資料についてのプレゼン（5分程度）及び質疑応答

※試験の際の旅費等は自己負担となります。





第2次試験案内②

3. 応募受付期間

令和8年7月24日（金）～8月5日（水）15時【必着】

4. 応募方法

①受付期間内にメールにて申込みしてください。

※メール文例

- ・件名【採用試験の応募について（氏名）】
- ・本文に試験区分、受験番号、氏名、整理番号（第1次試験合格通知メールに記載されている番号）を記入してください。

②受付期間内に応募書類を郵送（簡易書留か特定記録）又は持参により提出してください。





第2次試験案内③

5. 応募書類（①，③は必ず提出してください）

①履歴書（本校ホームページから所定様式をダウンロード）

所定の履歴書に3か月以内に撮影した写真（脱帽・上半身・正面向き）を貼付し，電話番号は必ず連絡の取れる番号を記入してください。

②職務経歴書※必須ではありません。

A4判，任意様式。履歴書を補足する事項等があれば作成してください。

③試験区分に関連した専門的知識に関する資料（A4判，任意様式。1～2枚。）

例1）過去に携わったプロジェクト等に関する概要，自身の役割（担当）及び業務内容を分かりやすくまとめた概要書。

例2）卒業研究（卒業設計を含む）について，目的，内容等の研究概要及び当該研究テーマを選択した理由を分かりやすくまとめた概要書。

例3）学校で学んだこと又は取り組んだことについて，内容及び理由を分かりやすくまとめた概要書。





問い合わせ先等

• 問い合わせ先

- 秋田工業高等専門学校総務課人事係
- 〒011-8511 秋田県秋田市飯島文京町 1 番 1 号
- TEL : 018-847-6006 (直通)
- E-mail : jinji-dv@akita-nct.ac.jp
- 秋田高専は大学に比べると小規模な組織ですが、その分、教職員同士の距離が近く、互いに協力しながら仕事を進められるアットホームな職場です。
- また、日々の業務を通じて多くの人と関わりながら、自分自身も新しい学びや気づきを得て成長することができます。一人ひとりが学校運営を支える大切な存在として活躍することもこの職場の魅力です。
- 秋田の「コクリツ」高専で、私たちと一緒に働いてみませんか。皆さんと一緒に働ける日を心より楽しみにしています。

